

極真会館道場訓

ひとつ、われわれは、しんしんをれんまし、かつこふぼつのしんぎをきわめること

一つ、吾々は、心身を練磨し、確固不拔の心技を極めること

(稽古に打ち込み、何事にも動じない強い体と心を鍛えましょう)

ひとつ、われわれは、ぶのしんずいをきわめ、きにはっしかんにびんなること

一つ、吾々は、武の神髄を極め、機に発し感に敏なること

(武道の道を追究し、対応力、思いやり、感動できる心を身につけましょう)

ひとつ、われわれは、しつじつごうけんをもって、じこのせいしんをかんようすること

一つ、吾々は、質実剛健を以って、克己の精神を涵養すること

(自分を飾らず、自分に打ち克つ、強くたくましい心を養いましょう)

ひとつ、われわれは、れいせつをおもんじ、ちょうじょうをけいしそぼうのふるまいをつつしむこと

一つ、吾々は、礼節を重んじ、長上を敬し粗暴の振舞いを慎むこと

(礼儀正しく、親や目上の人をうやまい、乱暴な言葉や行動はやめましょう)

ひとつ、われわれは、しんぶつをとうとび、けんじょうのびとくをわすれざること

一つ、吾々は、神仏を尊び、謙讓の美德を忘れざること

(今の自分は、ご先祖様、自然、自分以外の力あってのもの。謙遜の態度を身につけましょう)

ひとつ、われわれは、ちせいとたいりよくとをこうじょうさせ、ことにのぞんであやまたざること

一つ、吾々は、知性と体力とを向上させ、事に臨んで過たざること

(肉体だけでなく、認識力と判断力をつけ、焦って間違った行動をとらないようにしましょう)

ひとつ、われわれは、しょうがいのしゅぎょうをからてのみちにつうじ、きょくしんのみちをまっとうすること

一つ、吾々は、生涯の修行を空手の道に通じ、極真の道を全うすること

(道場だけでなく、日常生活の中でも上記空手の精神を活かし、永遠に上を目指し、努力しましょう)